

98年度

1997.9 - 1998.8

秋闘く二・二六く春闘本番

「総対話・共同」で全地域が行動

一五二六労組を直接訪問・対話

2/26 職場・地域を軸に 一万五千人が行動した 愛知総行動

全国津々浦々で四万人、メーデーを上回る画期的な総行動に。愛知でも、県下三二四駅での早朝宣伝、二二地域での決起集会・提灯デモ、千人を超える年休部隊が自治体・商工会議所・大企業・国の出先機関など一ニケ所へ要請、昼休み集会・座り込み、商店街「桃太郎」、自動車パレード、海上デモ、一斉労組訪問と、すべての地域が大奮闘。多くの単産での「地域結集」の徹底など、単産と地域一体の行動となり、「職場にも地域にもたかかうエネルギーはある」「役員も参加者も元気をもらった行動」に。

全動労争議団・家族との 10・2く5 北海道 第二回激励・交流ツアー

二三人が参加。JR北海道前での要請行動と、争議団（滝川班）家族との激励交流。怒ったり、笑ったり、感動したりの充実した旅。「工藤さん一人の全動労争議団だったが、あの人、この人の顔が浮かぶ厚みができた」と、みんなの感想。



11/12 職場に自由と民主主義を 中電人権裁判勝利和解

連帯と共同の力、二二年をかけて、「思想差別は憲法違反」の判決を。職場に自由と民主主義を切り開く第一歩。

11/24 第三回あいち パートの元気のでる集会

「昨年の集会で元気もらった。バスガイドの組織に頑張ってる」運輸一般の石村さんの話は、みんなを感動させ、激励。パート集会へ、期待の声もいっぱい。



8 暮らし・職場を変えよう

3 / 全国から十二万人

会場は人、人、人で溢れかえった。みんなの思いは同じ。九八国民春闘勝利三・八中央総決起集会は、政府と大企業の労働者・国民犠牲の政治に、「もう黙つとれん」の怒りが結集。愛知からも2・26の熱気を継続・発展させようと職場ではカンパもとりくまれ、自治労連の五六一人をはじめ九一八人が参加しました。

翌三月九日は、各単産・地方、五千人が対政府交渉など三三行動を展開。国会・霞ヶ関を大きく包囲しました。



次々と寄せられる「怒りのFax」

5 / 20 不況打開、暮らし守れ 橋本内閣へ 怒りのFax

日銀や銀行協会、東海財務局への要請行動を展開し、マスコミにも大きく報道された四・一七行動に続いて、国民大運動などの共同を重視、「悪政阻止、不況打開・暮らしを守る5・20総行動」として、早朝宣伝や集会・デモや、橋本内閣への怒りのFax行動などで、消費税減税、国民本位の不況打開をアピール。

6 / 17 県・通産局へ 雇用確保で緊急要請

連続して失業率が四%を超えたことなど重視。雇用の確保、中小経営の安定と働くものの仕事や権利の擁護を要請。

新しい組合が愛労連加入 東海法労 三〇人

(東海地域法律関連労働組合) 愛労連第十七回定期大会・第一回評議員会で承認。

この1年間で解決した争議

- | | |
|-----------|-----------|
| JMIU愛知支部 | 全国一般あいち支部 |
| アクロス分会 | 日本アクリル分会 |
| 運輸一般 佐藤運輸 | 全国一般あいち支部 |
| 運輸一般 名窯運輸 | 御園サービス分会 |
| 運輸一般 | 全港湾名古屋支部 |
| ツルガ清洲分会 | 由良海運分会 |
| 運輸一般 豊運輸 | 中部電力 |
| 運輸一般 | 人権侵害思想差別 |
| 豊菱生コン | 撤廃争議団 |
| 運輸一般 | |
| 中部生コン支部 | |

世相

冷めたピザ・ボキャ貧 凡人・軍人・変人の戦い 不適切な関係・風水ツアー・老人力・ビビビツ・学級崩壊・毒物連鎖・絶対音感・チョコ語訳・だっちゅうの・お宝